

# 山本商運株式会社

## 平成27年 第6回 安全会議

2015年 11月14日 開会場所 唐崎公民館

参加者: 全 員

15:00 開催

### 議 事

短期目標 交差点での事故注意

1月冬季道路の安全走行

損保ジャパン日本興亜 門脇氏・木村氏 より

冬道事故を防ぐ ～危険な路面の見分け方～

上記の内容によるDVDを20分ほど鑑賞

KYT(夜間・凍結路)について

別紙シート

休 憩

### ◇会社より◇

別紙内容

年末調整について

☆ メ モ ☆

閉会 16:30

# 山本商運株式会社

2015年

## 輸送安全マネジメント計画表

課 題 月 間 目 標	2015年輸送安全マネジメント取り組み 我が社は、年間最低6回の会議を全員で行う、 よって、PDCAサイクルは年4回である	PDCA 年間取組	
1月 目 標 ① サ	無事故表彰 (Pプラン) 冬季道路の安全走行 (安全協会) 全体会議にて全員に確認資料添付 掲示板にも張り出す (D実施)	第1 4半期	年間 目標 当社恒久的目標 である 無事故無違反 のうち本年は <u>追突事故</u> に注意
2月 イ ク ル	冬季道路の安全走行 (安全協会) 安全に走行できているか個人個人の 事故歴を見る、(Cチェック) 運行管理者講習 (添付) 整備管理者選任後講習 (添付)	サ イ ク ル	漫然運転による 追突事故を防止 する (P目標) 追突事故無し (D実施)
3月 ↓	今期就業規則 36 協定提出 冬季道路の安全走行 明らかな課題の是正 (A改善) 短期目標 (バック注意) 決定 4半期・PDCAサイクル終了2015年 冬季に再度,取組 毎年このスパイラルを繰り返す 3月14日(土) 安全会議	改善 シス テム	実行ポスターを 掲示する (Cチェック)  短期目標にバック
4月 ② サ イ ク ル	季節的な問題を考慮 バック時注意 (P目標バック注意) 全体会議で議決 (Dバック注意実行) 年間目標及び短期目標ポスター掲示 問題喚起する	第2 四半期	注意とは車両全体 に対しての注意を 喚起する  で 啓 発

5月	② サイ	バック時注意されているか？ (D実行) 他社の研修会参加 議事録添付 (Cチェック) 安全協会により講習指導うける 議事録添付 5月9日(土)安全会議		年間目標  当社恒久的目標 である 無事故無違反	年間
6月	ク ル	バック事故防止 (A改善) 安全会議 議事録添付 事故件数 改善 毎年このスパイラルを繰り返す	改善	漫然運転による 追突事故に注意	サイ
7月	③ サイ	眠気対策 (P目標) 原因を把握しているか (D実行) 前年度引き継ぐ (資料) 7月11日(土)安全会議	第3 四半期 改善	下半期 (D実施)  (Cチェック)	クル
8月	ク ル	眠気対策をしたか (チェック) 事故はあったか？			
9月		どのように改善するか (改善) 毎年このスパイラルを繰り返す 9月12日(土)			で啓発 スパイラル
10月	④ サ	交差点での事故注意 (P目標) 交差点での事故状況の説明 (D実行) スローガン掲示	第4 四半期 改善	改善 年間改善 サイクル 次年度に繰り 越し	ルしてゆく
11月	イ クル	交差点での事故回避は出来たか？ (Cチェック) 概要・原因・対策 (A改善) このサイクルスパイラルを繰り返す			
12月		恒例、年末特別警戒 年間無事故計画の確認及び分析、改善を 次年度へスパイルするこのスパイラル を繰り返す			



# 冬道事故を防ぐ



～危険な路面の見分け方～

- ・冬道走行の準備
- ・路面コンディションを把握する
- ・わだちと凹凸路
- ・ブレーキングとカーブの注意点
- ・視界不良と注意すべき場所
- ・高速道路の気象変化



トラック 事例③

# 片側1車線の道路を走行(夜間・凍結路)

交通場面の状況



1

夜間、路肩に雪が残る、街灯のない片側1車線の凍結した道路を走行しています。



さあこの時、あなたならどのような危険予知をしますか？  
どのような危険が潜んでいるかと、どのような運転をすればよいかを考えてみましょう。

気付いたことを記入  
してください。

どのような危険が潜んでいるか

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

どのような運転をすればよいか

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

トラック 事例⑩

片側2車線の幹線道路の左側車線を走行(夜間・凍結路)

交通場面の状況



- 1 夜間、路肩に雪の残る片側2車線の幹線道路の左側車線を走行しています。
- 2 前方の交差点を直進しようとしています。



さあこの時、あなたならどのような危険予知をしますか？  
どのような危険が潜んでいるかと、どのような運転をすればよいかを考えてみましょう。

気付いたことを記入してください。

どのような危険が潜んでいるか

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

どのような運転をすればよいか

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

## 出発直後

燃料を満タンに！  
冬は給油もお早めに！

スリップ事故  
渋滞発生！



午後から雪の予想だから  
早めに給油して行こう!



マメ  
知識

極寒でのガス欠は命取り!?

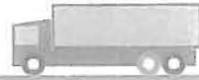
雪道では、普通の道に比べ燃料消費が早いものです。また、規制や事故による渋滞・ストップ時でも冬は暖房のため、エンジンはかけっぱなしになります。マイナス10数度にもなる気温の中でガス欠を起こしたら、生命の危機に直面することだって考えられます。冬期はいつもより早めの給油が鉄則です。

## タイヤチェーン装着 (降雪前)

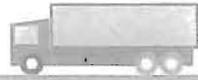
トラック ▶ すべての駆動輪に装着します

装着位置

1 軸駆動車の場合



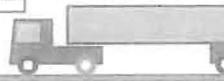
2 軸駆動車の場合



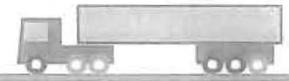
トラック・トレーラ ▶ すべての駆動輪・積込トレーラ後部に装着します

装着位置

1 軸積込トラックと2 軸トレーラの場合



2 軸積込トラックと3 軸トレーラの場合



積雪地帯では「ダブルタイヤ用トリプル形チェーン」の装着を!!

装着位置



突然の大雪や暴雪に見舞われると、シングルタイヤ用チェーンでは脱出不能になる場合があります。



トリプル形チェーン

マメ  
知識

ノーマルタイヤでの雪道走行は、罰則対象になります!

道路交通法等により、積雪または凍結のため滑るおそれのある道路において、自動車または原動機付自転車を運転する時は、タイヤチェーンを取り付け、または全車輪にスノータイヤやスタッドレスタイヤ等を取り付けることが義務付けされており、違反すると罰則の対象となります(地域により異なる場合があります)。

## 走行中 (緊急時)

強い地吹雪が発生したら、  
すぐに安全な場所に避難!



ホワイトアウト現象のイメージ

マメ  
知識

視界ゼロ! 恐怖のホワイトアウト現象。

地吹雪時には、ホワイトアウト現象が起こりやすくなります。あわてずあせらずハザードランプをつけ、スピードを落します。急ブレーキをかけるとスリップする可能性があるのでやめましょう。

防雪柵設置箇所は地吹雪地帯です。前後の追突に気を付け、車間距離を十分にとってください。



防雪柵

## 走行中 (降雪時)

車間距離を十分にとり、  
心と時間にゆとりをもって!



マメ  
知識

雪道は滑るもの!  
冬用タイヤへの過信は禁物。

スタッドレスタイヤなど冬用タイヤは、年々高性能になっています。しかし、これらを装着したからといって、夏の道路と同じような走行ができるわけではなく、絶対にスリップしない、完全なタイヤはありません。車間距離を十分にとり、無理をせずゆとりをもったドライブを心がけましょう。